

朗読劇

線量計が鳴る

元・原発技師のモノローグ

脚本・出演

中村敦夫さん

(俳優・作家・元参議院議員)



原発で働いていた配管技師が、
なぜ福島事故が起こったのか、
その謎を解いていく。

その中で、原発政策の問題点や
放射能の人体への影響などが

次々に語られていく。

番外

ミニトークショー・意見交換
中村敦夫 × 川村晃生

2017年 5月7日 日

13:30~16:45 (開場 13:00)

会場 / 山梨県立図書館多目的ホール 2F
(甲府駅北口)

入場料 / 大人 2,000円
大学生以下 1,500円

託児 / 要予約申し込み (200円)
霜田: 090-1040-2884



中村 敦夫 (俳優・作家・元参議院議員)

「木枯し紋次郎」で名を馳せ、「中村敦夫の地球発 22 時」のキャスターとして世界各地の現場を歩く。1998 年参議院議員となり、環境派として活動。NHK テレビ小説「まれ」に出演。小説『チェンマイの首』『ゴミを喰う男』や啓蒙的評論『簡素なる国』など著書多数。

収益金の一部を「3.11 甲状腺がん子ども基金」に寄付します

協賛: 明野の自然を守る会 / 甲府デモやるじゃんネット / 子どもの未来を考える会 / さよなら原発なくそう核兵器 3.11 山梨行動実行委員会 / 4月3日のひろば / むすびば / ハヶ岳九条の会 / 山梨県平和センター / リニア・市民ネット山梨 / 朗読・表現さざなみの会 (五十音順)
後援: 山梨日日新聞 / 山梨放送 / テレビ山梨

主催: 〈線量計が鳴る〉甲府市上演委員会 (委員長: 野澤 今朝幸)

お問い合わせ先: 055-252-0288 (Tel&Fax) 川村